

10月4日 立地協定調印式 旧旭志幼稚園に半導体工場が進出

旧旭志幼稚園跡地に半導体関連部品製造の日信商工(株)の進出が決まり、立地協定調印式を実施。本企業はこれまで本市に事業所を構えており、今回、世界的な半導体需要の高まりから事業を拡張します。



関口良平社長(左)は「地域貢献と企業発展を両立していきたい」と話しました。式には県の商工労働部・三輪孝之部長(右)も立ち会いました

9月22日 令和3年度金婚夫婦表彰 いつまでも夫婦仲むつまじく

今年度、市では138組の夫婦が金婚を迎えました。表彰式は、コロナ禍のため中止となりましたが、市役所で表彰者を代表し、井藤和俊さん、由伊子さん夫婦(梶迫)へ表彰状と記念品が授与されました。



◎から江頭市長、井藤さん夫婦、熊本日日新聞社の福田寿生事業局長。金婚夫婦には市と熊本日日新聞社から表彰状と記念品を贈呈

8月29日 厄災から農作物や集落を守るために 赤星天満宮神楽「風止め神事」

下赤星区の菅原神社で、市指定無形民俗文化財である赤星天満宮神楽が行われました。「風止め」として、台風や疫病などの厄災から農作物や集落を守るために奉納。本神楽は地元の若者による赤星神楽連によって実施されています。



風止めでは、上赤星、下赤星区の主要な道にミニチュアの笠と蓑を立て、雨風や厄災を集落に入れないよう、祈願しました

8月22日 創立50周年をたたえて 市卓球協会が記念式典を開催

創立50周年を迎えた市卓球協会が、市中央公民館で記念式典を開催。50周年記念誌も発行しました。協会では年間行事として、毎週火曜日に市総合体育館で卓球教室、秋には市民卓球大会を開催しています。



記念式典には16人が参加。皆さんで50周年を祝い、今後の活動の継続にも力が入ったようでした

2021 明るい選挙啓発作品コンクール 第2次審査出品作品を紹介しす

明るい選挙啓発コンクールにたくさんの応募をいただきありがとうございました。第1次審査を行い、次の作品を選考して第2次審査へ出品しました。第2次審査の結果発表は令和4年1月の予定です。
皆さんの作品を通して、選挙への関心の高まりを期待し、

明るい選挙の推進につなげていきます。
第2次審査に出品しました作品は下記のとおりです。(敬称略)

[問い合わせ先]
選挙管理委員会 ☎0968(25)7201



2次審査出品作品 習字部門



藤本彩葉
(菊池北小3年)



木佐木響暉
(隈府小4年)



有働朋加
(隈府小5年)



出口太一
(泗水小6年)



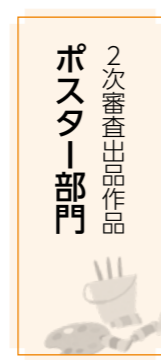
工藤夏瑠希
(七城中1年)



宮本彩音
(泗水中2年)



有働真未
(菊池南中3年)



2次審査出品作品
ポスター部門



藤本実桜
(戸崎小4年)



内田伊織
(菊池女子高2年)

9月14日 旭日単光章 地域のブランド確立や活性化に尽力

令和3年7月に亡くなられた福島利徳さん(高田)に旭日単光章が受賞されました。故・福島さんは昭和58年に旧七城町議会議員に初当選。6期19年にわたり在職し、七城町特産品のブランドの確立や地域活性化に尽力されました。



市役所で行われた伝達式では、遺族代表として妻・悦子さんが出席しました

9月19日 戦争を後世に伝えるために 中学生が戦争体験の紙芝居を制作

「花房(菊池)飛行場の戦争遺産を未来につたえる会」(倉沢泰代表)と泗水中学校の共同により、生徒らが紙芝居を作成。紙芝居は、菊池(花房)飛行場の元少年飛行兵の前田祐助さんの飛行場での戦争体験談を基に作られました。



市内の小中学校で泗水中の生徒らが読み聞かせを行っていく予定です。11月20日(午後1時から)は泗水公民館で完成披露会が行われます

9月6日 菊池市ゴルフ協会 感染症対策に寄付金を役立てて

菊池市ゴルフ協会(岩永誠会長)から「新型コロナウイルス感染症対策のために役立ててほしい」と寄付金の寄贈がありました。寄付金は、チャリティーゴルフ大会の開催により集められました。



江頭美市長◎に寄付金を渡す岩永会長◎。寄付金は市の新型コロナウイルス感染症対策に活用します

9月13日 Mr.JAPAN2021 笹本海斗さんが熊本代表に選出

笹本海斗さん(上西寺出身)がMr.JAPAN2021の県代表に選出されました。Mr.JAPANは外見だけでなく、内面や表現力に富む男性を発掘するコンテストです。笹本さんは、現在モデルやパーソナルトレーナーとして活躍しています。



笹本さん◎は「Mr.JAPANに選ばれることで、皆さんに明るい話題を届けられたら」と話しました